

各 位



平成 23 年 8 月 3 日

会社名 中越 パルプ 工業 株式会社
代表者名 代表取締役社長 原田 正文
(コード番号 3877 東証 第1部)
問合せ先 管理部長 松元 孝夫
(TEL. 0766-26-2404)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社グループは、減産下でも収益の出せる企業体質の実現に取り組んでまいりましたが、需要に見合った生産体制構築にあたり、今般、紙・パルプ製造事業における下記製造設備を停止したことなどにより、固定資産除却損を計上致しましたので、お知らせします。

記

1. 停止設備の概要は以下のとおりです。

	川内工場
停止設備名称	8号抄紙機
稼動開始年月	昭和46年4月
主要生産品種	上質紙、画学紙、封筒用紙
生産能力(日産)	83t
停止日	平成23年6月末

8号抄紙機の実生産品種は他抄紙機へ移抄を行い、販売への影響はありません。

2. 特別損失の計上及び内容

○固定資産除却損(連結-373百万円、個別-373百万円)

需要に見合った生産体制の構築・効率的な操業体制構築のための抄紙機停止などによる除却損を計上したものであります。

3. 今後の見通し

平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、同日公表しております「平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております通り見直しは行っておりません。今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかにお知らせいたします。

以 上